

受 番	検 号	志願校	
(算用数字)			

解 答 用 紙

数(1)

(2)

計

1



①	$\frac{2}{5}$
②(7)	$1 - \sqrt{3}$
②(1)	$\sqrt{3} + 3$
③	2
④	54 (°)
⑤	$\frac{1}{2}$ (cm ³)
⑥(7)	4
⑥(1)	$\frac{2}{3}$

3



①	<p>AB = x cm とおくと、三平方の定理より、 $3^2 + 4^2 = x^2$ $x^2 = 25$ $x > 0$ より $x = 5$ よって、△OABの周の長さは12 cm だから、 出発してから t 秒後に出会うとすると、 $2t + t = 12$ より、$t = 4$ したがって 4 秒後…<input type="checkbox"/></p>
②	$\frac{18}{5}$

2



おとな1人の入園料を x 円、子ども1人の入園料を y 円とおく。料金について連立方程式をつくると

$$\begin{cases} 4x + 2y = 2x + 5y & \dots(1) \\ 4 \times 0.2x + 2 \times 0.1y = 840 & \dots(2) \end{cases}$$

(1), (2)を解いて $x = 900$, $y = 600$
 したがって、1人あたりの入園料は
 おとな 900円、子ども 600円…

受 番	検 号	志願校	
(算用数字)			

解 答 用 紙

(2)

4

△AECと△DEBにおいて、
共通な角だから
 $\angle AEC = \angle DEB \dots\dots(1)$

\widehat{BC} に対する円周角は等しいから、
 $\angle BAC = \angle BDC$
よって、 $\angle EAC = \angle EDB \dots\dots(2)$

(1), (2)より、2組の角がそれぞれ等しいので、
 $\triangle AEC \sim \triangle DEB$

①	
②(7)	3
②(1)	81
②(7)	25
③	$\frac{425}{729}$

5

①	2
②	135

求める直線の式を $y = mx$ とおく。この直線が点 A を通るとき、 $18 = 3m$ より $m = 6$ であり、直線 OA と直線 BD の交点を E とおくと、E(6, 36) である。

このとき、台形 ACDE の面積は $\frac{3(18+36)}{2} = 81$ であり、台形 ACDB の面積の $\frac{1}{3}$ は $135 \times \frac{1}{3} = 45$ だから、求める直線は線分 AC と交わる。

直線 $y = mx$ と直線 AC, BD との交点をそれぞれ F, G とすると、F(3, 3m), G(6, 6m) である。台形 FCDG の面積が 45 より

$$\frac{3(3m+6m)}{2} = 45$$

よって、 $m = \frac{10}{3}$

したがって、求める直線の式は $y = \frac{10}{3}x$ … 答

④	$72 - 18\sqrt{5}$
---	-------------------